

平成31年度市町村立高等学校入学者選抜に係る事項

平成31年度市町村立高等学校入学者選抜に係る事項については、平成31年度道立高等学校入学者選抜実施要項と異なる事項のみを掲載している。

1 平成31年度札幌市立高等学校入学者選抜に係る事項

札幌市立高等学校の入学者選抜において、「平成31年度道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じていない事項は次のとおり。詳細は、「平成31年度札幌市立高等学校一般入学者選抜実施要項」、「平成31年度札幌市立高等学校推薦入学者選抜実施要項」及び「平成31年度市立札幌大通高等学校入学者選抜実施要項」を参照のこと。

(1) 一般入学者選抜実施要項

ア 出願できる高等学校

全ての札幌市立高等学校全日制の課程の通学区域は、札幌市立高等学校通学区域規則の定めるところにより、札幌市内全域である。また、札幌市を除く北海道内に保護者の住所が存する場合は、第1学年の生徒定員の20%の範囲内で就学することができる。

イ 出願できる学科(コース)

市立札幌清田高等学校及び市立札幌平岸高等学校に出願する者は、出願するコース以外のコースを第2志望とすることができる。(入学者選抜実施要項においては、上記2校の普通科(専門コースを除く)を普通コースと称する。)

ウ 出願変更

道立高等学校一般入学者選抜実施要項(以下「道立一般要項」という。)に準じる。

なお、市立札幌清田高等学校(グローバルコース)及び市立札幌平岸高等学校(デザインアートコース)は、普通科として扱うものとする。

(2) 推薦入学者選抜実施要項

ア 対象学科

(ア) 全日制の課程の普通教育を主とする学科

市立札幌旭丘高等学校(単位制)、市立札幌藻岩高等学校、市立札幌清田高等学校(普通コース及びグローバルコース)、市立札幌平岸高等学校(デザインアートコース)及び市立札幌新川高等学校において実施する。出願できる者の範囲は、札幌市内に保護者の住所が存する者とする。

(イ) 全日制の課程の専門教育を主とする学科

市立札幌啓北商業高等学校未来商学科において実施する。出願できる者の範囲は、札幌市内に保護者の住所が存する者とする。

イ 推薦による入学者の範囲

(ア) 市立札幌旭丘高等学校(単位制)、市立札幌藻岩高等学校、市立札幌清田高等学校(普通コース)及び市立札幌新川高等学校においては、募集人員の20%程度の数とする。

(イ) 市立札幌啓北商業高等学校未来商学科、市立札幌清田高等学校(グローバルコース)及び市立札幌平岸高等学校(デザインアートコース)においては、募集人員の50%程度の数とする。

(ウ) 市立札幌旭丘高等学校(単位制)、市立札幌清田高等学校(グローバルコース)及び市立札幌平岸高等学校(デザインアートコース)については、帰国生徒等を入学定員とは別に、若干名、入学させることができる。帰国生徒等の定義については、道立高等学校推薦入学者選抜実施要項(以下「道立推薦要項」という。)における「帰国子女等」の定義に準じる。

ウ 面接等

市立札幌旭丘高等学校(単位制)及び市立札幌清田高等学校(普通コース及びグローバルコース)においては、道立推薦要項に定める項目に加えて、適性検査を実施する。

(3) 市立札幌大通高等学校入学者選抜実施要項

① 自己推薦入学者選抜

ア 募集人員

午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度、合計110名とし、合計に海外帰国生徒等枠の5名程度を含むものとする。

海外帰国生徒等とは、次のいずれかに該当する者とする。①「外国籍を有する者で、来日後5年未満の生徒」及びこれに準じる者と高等学校長が認める者。②「父母のいずれか一方が引揚者であり、引揚後5年未満の生徒」及びこれに準じる者と高等学校長が認める者。なお、引揚者とは、永住帰国者証明書を有する者をいう。③「日本国籍を有する者で、海外在留者に同伴して、引き続き1年を超える期間海外に在留し、帰国後3年未満の生徒」及びこれに準じる者と高等学校長が認める者。

イ 出願資格

出願する動機及び理由が明確であり、かつ、本校で学ぶことに高い意欲を有する者。保護者の住所が道外に存する場合は、平成31年4月7日（日）までに道内に住所を移転することが確実なとき、あるいは、特別な事情があると認められたときに限り出願できる。

ウ 出願の手続

(ア) 出願できる部は、一の部に限るものとするが、「第2志望」及び「第1志望及び第2志望の部以外の部への入学の希望」を認める。

(イ) 出願者は、出願書類を、中学校又は義務教育学校の校長（以下、「中学校長」という。）を経由して（成人は直接）提出すること。ただし、推薦書は「自己推薦書」とする。なお、海外帰国生徒等枠で出願する場合は、高等学校長と事前に協議の上、英語・中国語・ハンデル・ロシア語等により「自己推薦書」を提出することができる。

エ 選抜の方法

(ア) 平成31年2月12日（火）に面接及び作文を実施する。なお、海外帰国生徒等枠に出願した場合は、高等学校長と事前に協議の上、英語・中国語・ハンデル・ロシア語等により「作文」を提出することができる。

(イ) 個人調査書、自己推薦書の内容、面接及び作文の結果を総合的に評価し、合格内定者を決定する。

② 一般入学者選抜

ア 募集人員

(ア) 前期－午前部80名程度、午後部60名程度、夜間部40名程度、合計180名。

(イ) 後期－一部ごとの募集人員を定めず、転・編入学者を含み、合計15名程度。なお、海外帰国生徒等を募集人員とは別に、若干名、入学させることができる。

イ 出願できる部

(ア) 前期－一の部に限るものとするが、「第2志望」及び「第1志望及び第2志望の部以外の部への入学の希望」を認める。

(イ) 後期－出願時に第1志望から第3志望までの部を入学願書に記入することができる。

ウ 出願の受付

(ア) 前期－道立高等学校一般入学者選抜の受付期間に同じ。

(イ) 後期－平成31年8月23日（金）～8月30日（金）9:00～16:30（ただし、日曜日及び土曜日を除き、8月30日の受付時間は12:00までとする。）

エ 出願の手続

出願者は、前期は中学校長を経由して（成人は直接）、後期は直接、出願書類を提出すること。なお、前期、後期ともに、中学校長は個人調査書及び学習成績一覧表の送付は要しない。

オ 特別の場合の出願変更に係る出願書類の取扱い

市立札幌大通高等学校から特別の場合の出願変更をする場合は、中学校長は変更先の高等学校長に個人調査書を送付すること。

カ 選抜の方法

(ア) 前期－平成31年3月5日(火)に学力検査、3月6日(水)に面接を実施し、それらの結果を総合的に評価して選抜を行う。

(イ) 後期－平成31年9月5日(木)に、国語、数学及び英語の学力検査(海外帰国生徒等に該当する出願者を除く。)、面接及び作文を実施し、それらの結果を総合的に評価して選抜を行う。なお、海外帰国生徒等に該当する場合は、高等学校長と事前に協議の上、英語・中国語・ハングル・ロシア語等により「作文」を提出することができる。

キ 合格者の追加、第2次募集、学力検査の得点の口頭による開示

前期については、道立高等学校と同様に実施するが、後期については、実施しない。

(4) 札幌市立高等学校推薦・自己推薦入学者選抜における「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」一覧表

学区	学校名	学科名 (コース名)	入学枠 (程度)	推薦の要件(志望してほしい生徒像)
札幌市 内 全 域	市立札幌旭丘	普通	20%	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、札幌旭丘高校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を養うことが期待できる生徒 3 豊かな発想力を持ち、高校で身に付けた知識・技能を生かして社会・世界で活躍することを目指す生徒
	市立札幌藻岩	普通	20%	学業、人物共に優れ、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学等の進路目標を明確に持ち、意欲的に勉学に励む生徒 2 学業との両立を図り、部活動や特別活動等に意欲的に取り組む生徒
	市立札幌平岸 (デザインアート)	普通 (デザインアート)	50%	次の両方を満たす生徒 1 美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高く、発想豊かに自己表現しようとする意欲のある生徒 2 学習能力が高く、大学進学等の進路に対する目的を明確に持ち、粘り強く努力する生徒
	市立札幌清田	普通 (普通)	20%	本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次のいずれかに該当する生徒 1 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力する意志のある生徒 2 部活動等で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒
	市立札幌清田 (グローバル)	普通 (グローバル)	50%	本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次の両方を満たす生徒 1 広く世界に関心を持ち、将来グローバルな視点で活躍することを強く希望する生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信できるようになりたい生徒
	市立札幌新川	普通	20%	次の両方を満たす生徒 1 「開拓者たれ」の校訓をもとに、自己の進路実現に向けて努力する向上心のある生徒 2 学習と部活動、生徒会活動に主体的に取り組み、文武両道を実現できる意欲ある生徒
	市立札幌啓北 商業	未来商学	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 未来商学科のコースに興味・関心があり、進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む生徒 2 部活動や生徒会活動に取り組んでおり、学業との両立を図りながらそれらを継続する意志のある生徒

学区	学校名	学科名	入学枠 (程度)	自己推薦の要件(志望してほしい生徒像)
北海道 内 全 域	市立札幌大通	普通	午前部 30名 午後部 30名 夜間部 50名	次の三つの要件を全て満たす人 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にする人 3 仲間と共に積極的に学校づくりに参加できる人

(5) 札幌市立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表

【全日制】

学区	学校名	学科名 (コース名)	入学枠 (%程度)	推薦入試						一般入試											
				面接以外に実施する項目						学力検査等の実施					複数尺度による選抜で重視する項目						
				英語の聞き取り	英語による回答	実技	作文	自己提出の英文	適性検査	学力検査		実技	作文	面接		学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視			
										量学校裁量	傾斜配点の教科(倍率)			全員	過年度卒	学力:評定	個人調査書	特別活動の記録	総合所見等	実技等	
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通	20	○					○								10:0	6:4			
	市立札幌藻岩	普通	20						○								9:1	6:4			
	市立札幌平岸 (普通)	普通	—						○								8:2	6:4			
	市立札幌清田 (デザインアート)	普通	50			○			○								8:2	6:4			
	市立札幌清田 (普通)	普通	20	○				○	○								8:2	6:4			
	市立札幌清田 (グローバル)	普通	50	○	○			○	○								8:2	6:4			
市立札幌新川	普通	20						○								8:2	6:4				
市立札幌啓北商業	立未来商学	50														9:1	6:4				

【定時制】

学区	学校名	学科名	入学枠	自己推薦入試						一般入試											
				面接以外に実施する項目						学力検査等の実施					複数尺度による選抜で重視する項目						
				英語の聞き取り	英語による回答	実技	作文	自己提出の推薦書の提出	適性検査	学力検査		実技	作文	面接		学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視			
										量学校裁量	傾斜配点の教科(倍率)			全員	過年度卒	学力:評定	個人調査書	特別活動の記録	総合所見等	実技等	
北海道内全域	市立札幌大通	普通	110				○	○						○			学力検査は実施するが複数尺度による選抜は実施せず				

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入試における部ごとの入学枠は、午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度。

(6) 入学者選抜に関する照会先

札幌市教育委員会 学校教育部 教育課程担当課 電話 011-211-3891
 URL <http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html>

2 平成31年度知内町立高等学校（北海道知内高等学校）入学者選抜に係る事項

知内町立高等学校の入学者選抜において、「平成31年度道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じていない事項は次のとおり。詳細は、「平成31年度北海道知内高等学校一般入学者選抜実施要項」及び「平成31年度北海道知内高等学校推薦入学者選抜実施要項」を参照のこと。

(1) 一般入学者選抜実施要項

出願できる高等学校は、北海道知内高等学校通学区域規則（平成12年知内町教育委員会規則第2号。）の定めるところによる。

(2) 推薦入学者選抜実施要項

出願できる者の範囲は、北海道知内高等学校通学区域規則（平成12年知内町教育委員会規則第2号。）の定めるところによる。

(3) 北海道知内高等学校推薦入学者選抜における「推薦の要件（志望してほしい生徒像）」

学区	学校名	学科名	入学枠 (%程度)	推薦の要件（志望してほしい生徒像）
渡島	知内	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 学習に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活を送る意志を持っている生徒 2 部活動、生徒会活動、ボランティア活動、国際理解等に興味・関心を持ち、教科等の学習と両立を図る意志のある生徒

(4) 北海道知内高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定

学区	学校名	学科名	入学枠 (%程度)	推薦入試						一般入試											
				面接以外に実施する項目						学力検査等の実施					複数尺度による選抜で重視する項目						
				英語の聞き取り	英語による回答	実技	作文	自己提出の英文	適性検査	学力検査		実技	作文	面接		学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視			
										量学校裁量	傾斜配点の教科(倍率)			全員	過年度卒	学力:評定	個人調査書	特別活動の記録	総合所見等	実技等	
渡島	知内	普通	30				○	○						○			9:1	9:1			

(5) 入学者選抜に関する照会先

北海道知内高等学校 電話 01392-5-5071

3 平成31年度岩見沢市立高等学校（北海道岩見沢緑陵高等学校）入学者選抜に係る事項

岩見沢市立高等学校の入学者選抜において、「平成31年度道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じていない事項は次のとおり。詳細は、「平成31年度岩見沢市立高等学校一般入学者選抜実施要項」及び「平成31年度岩見沢市立高等学校推薦入学者選抜実施要項」を参照のこと。

(1) 一般入学者選抜実施要項

ア 出願できる高等学校

出願できる高等学校は、岩見沢市立高等学校通学区域規則（平成12年9月岩見沢市教育委員会規則第11号。以下「市通学区域規則」という。）の定めるところによる。

イ 出願できる学科（コース）

出願できる学科（コース）は、一の高等学校の一の学科（コース）に限るものとする。

ただし、北海道岩見沢緑陵高等学校普通科に出願する者が、出願するコース以外のコースを第2志望とする場合は、「第2志望」を認める。

また、第1志望及び第2志望の学科（コース）以外に、他の大学科の学科（コース）への入学を併せて希望する場合は、「第1志望及び第2志望の学科（コース）以外の学科（コース）への入学の希望」を認める。

ウ 出願変更

北海道岩見沢緑陵高等学校普通科普通コース及び普通科スポーツ総合コースは普通科として扱うものとする。また、北海道岩見沢緑陵高等学校普通科に出願した場合は、全日制の高等学校の普通科（普通コース及びスポーツ総合コースを含む。）、理科・数学に関する学科、体育に関する学科、外国語に関する学科又は総合学科に1回出願を変更することができる。

(2) 推薦入学者選抜実施要項

ア 対象学科

(ア) 全日制の課程の普通教育を主とする学科

北海道岩見沢緑陵高等学校普通科普通コース及びスポーツ総合コースにおいて実施する。出願できる者の範囲は、市通学区域規則の定める学区に保護者の住所が存する者とする。

(イ) 全日制の課程の専門教育を主とする学科

北海道岩見沢緑陵高等学校情報コミュニケーション科において実施する。出願できる者の範囲は、市通学区域規則の定める学区に保護者の住所が存する者とする。

イ 推薦による入学者の範囲

(ア) 北海道岩見沢緑陵高等学校普通科普通コースにおいては、募集人員の20%程度の数とする。

(イ) 北海道岩見沢緑陵高等学校普通科スポーツ総合コースにおいては、募集人員の50%程度の数とする。

(ウ) 北海道岩見沢緑陵高等学校情報コミュニケーション科においては、募集人員の50%程度の数とする。

(2) 北海道奥尻高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定

学区	学校名	学科名	推薦入試					一般入試											
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目				学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目							
				英語の聞き取りテスト	英語による回答	実技	作文	自己アピール文の提出	学力検査		実技	作文	面接	学力検査の成績を重視	個人調査書を重視				
									量学校問題	傾斜配点の教科(倍率)					個人	集団	個人	特別活動の記録	総合所見等
檜山	奥尻	普通	-								○				9:1	9:1			

(3) 委託受検

離島及び5級のへき地の学校に就学すべき地域に保護者の住所の存する出願者又は保護者の住所の移転に伴い出願変更をした出願者のうち、出願先の高等学校で学力検査を受検することが著しく困難な者の委託受検については、道立一般要項の「12 委託受検」に準じる。

また、奥尻町以外の地域に保護者の住所の存する出願者は、所定の手続きにより市立函館高等学校において委託受検（「奥尻型委託受検」）ができる。

(4) 入学者選抜に関する照会先

奥尻町教育委員会 電話 01397-2-3890

6 平成31年度音威子府村立高等学校（北海道おといねっぷ美術工芸高等学校）入学者選抜に係る事項

音威子府村立高等学校の入学者選抜において、「平成31年度道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じていない事項は次のとおり。詳細は、「平成31年度北海道おといねっぷ美術工芸高等学校一般入学者選抜実施要項」及び「平成31年度北海道おといねっぷ美術工芸高等学校推薦入学者選抜実施要項」を参照のこと。

(1) 一般入学者選抜実施要項

ア 出願できる高等学校

出願できる高等学校は、北海道おといねっぷ美術工芸高等学校通学区域規則（平成30年音威子府村教育委員会規則第1号）の定めるところによる。

イ 道外からの出願者の手続

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校一般入学者選抜実施要項「6 出願の手続」と同様の手続とする。ただし、個人調査書及び学習成績一覧表については、当該都府県の定める様式による書類をもって代えることができる。

(2) 推薦入学者選抜実施要項

ア 出願資格

道立高等学校推薦入学者選抜実施要項の「3 出願資格」に準じる。ただし、(1)における「道内」を「国内全域」とする。

イ 推薦による入学者の範囲

募集人員の50%程度の数とする。

(3) 北海道おといねっぷ美術工芸高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定

学区	学校名	学科名	推薦入試					一般入試															
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目				学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目											
				英語の聞き取りテスト	英語による回答	実技	作文	自己アピール文の提出	学力検査		実技	作文	面接	学力検査の成績を重視	個人調査書を重視								
									量学校問題	傾斜配点の教科(倍率)					個人	集団	個人	特別活動の記録	総合所見等				
道内全域	おといねっぷ美術工芸	工芸	50																		○	○	面接

(4) 入学者選抜に関する照会先

音威子府村教育委員会 電話 01656-5-3356
 北海道おといねっぷ美術工芸高等学校 電話 01656-5-3044

7 札幌市、岩見沢市及び音威子府村を除く市町村立高等学校だけに設置されている 全日制の課程の学科

入学者選抜については、「道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じて実施する。

大学科名	学 科 名	学 校 名	管 内	入学者選抜に関する照会先
農業に関する 学科	地域農業	北海道壮瞥高等学校	胆 振	壮瞥町教育委員会 電話 0142-66-2131 北海道壮瞥高等学校 電話 0142-66-2456
	アグリビジネス フードシステム	北海道士幌高等学校	十 勝	士幌町教育委員会 電話 01564-5-4732 北海道士幌高等学校 電話 01564-5-3121
	生産技術 食品ビジネス	北海道 中標津農業高等学校	根 室	中標津町教育委員会 電話 0153-73-3111 北海道中標津農業高等学校 電話 0153-78-2053
商業に関する 学科	情報マネジメント	北海道 滝川西高等学校	空 知	滝川市教育委員会 電話 0125-23-1234 北海道滝川西高等学校 電話 0125-24-7341
家庭に関する 学科	食物調理	北海道三笠高等学校	空 知	三笠市教育委員会 電話 01267-2-2197 北海道三笠高等学校 電話 01267-4-2200